



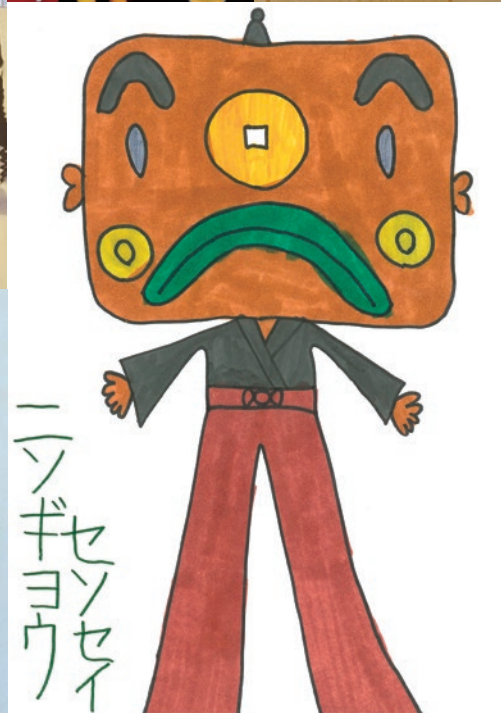
名護学院

# NagoMirai

# 30

2018.9.20

発行 社会福祉法人 名護学院  
発行人 崎濱 秀政  
沖縄県名護市為又1015-1  
TEL (0980) 52-2277  
FAX (0980) 52-6644



ご利用者様の作品集



# 鉢嶺克治水彩画展のお知らせ



## ～口で描く水彩画～ 筆先に感謝をこめて

平成30年11月6日から11日までの6日間、イオン名護店イベント広場において水彩画展を開催します。かねてから希望であった名護市での個展も企画して頂くこととなり、思い入れのある風景の作品も多くある地域で、より多くの方々に見ていただけることになると期待します。

鉢嶺 克治



## 治具製作者の平井さんにインタビューをしました

### 治具製作に関ろうと思ったきっかけ

初めて名護学院の施設を見学させて頂いた時、法人理念が掲げられていて、たいへん気になる部分が「抜粋・・・自立生活の実現による社会参加の実現」を応援する仕組みづくり・・・への貢献を先駆的、開拓的で独自性のある実践をします」でした。

数ヵ月後、崎濱理事長にお会いした時、「鉢嶺さんの大きい画を描きたいという、希望を実現したい。その為の治具製作が出来ないだろうか」という相談を受けました。

私は、専門家ではありませんので自分でいいのだろうかと思いつつながら、これが名護学院の理念の実践なのかと感動しました。後日、鉢嶺さんのお宅に伺い、パソコンやイラストレーターを自在に使いこなしているのを拝見し、多くの意欲を持ち、そして謙虚な方だと感じました。

ですから、大きい画を描く治具製作のミッションに是非、私も関わりたいと思いました。

### 関わってみての感想

当初は、使い勝手で満足していただけるだろうかという不安がありました。改善を繰り返し、漸く今使っていただいているようです。

今後この治具で、鉢嶺さんが更に活躍される道具として使っていただけたら嬉しいです。

株式会社 メタルファンテック  
代表取締役 会長 平井敏治

## ライフサポート縁

### 「自立に向けて」

2件のサテライトで二人の女性利用者が自立に向けて頑張っています。

平成29年12月よりYAさん

サテライトでの生活を始めた事ですべてに前向きに考えるようになり、最近では自動車免許取得しようと取り組んでいる所です。

料理にも関心を持ち自炊できるように現在調理実習頑張っています。

平成30年1月よりRUさん

少し淋しいけど慣れるまで手伝ってほしい。夕方は毎日ホームで皆と食事するのが嬉しいです。これから少しずつ自立に向けて取り組んで行きたいと思います。自動車運転免許取得に向けて勉強中です。

いろんな行事に参加し司会も担当するようになりました。



調理実習風景



役場での手続き等



# とらいあんぐる移転・新事業開始のお知らせ

とらいあんぐるは、平成30年3月26日に我部祖河の地に引越しを完了し、4月からは児童通所支援事業、とらいあんぐる・パステルも同時に開始しました。現在のご利用者様の率直な感想と上半期の主な活動の様子を紹介します。

## とらいあんぐる・パステル(児童発達支援・放課後等デイ)

子供が楽しみながら成長できるように、安心・安全な場所を提供し、子供と家族が笑顔でいられるよう、他機関とも相談、協力して支援しています。

### パステルご利用者様 家族からの声

送迎がありがたいです。自分の時間も少しとれるようになったのもうれしいです。

相原さんの母より

毎回いろいろ希望にあわせていただきありがとうございます。送迎もとっても助かっています。今後もよろしくお願いします。

岸本さんの母より

パステルさんにお世話になって半年が過ぎ息子は毎日ニコニコ喜んで通ってます。最近では、職員さんに抱っこをせがみ、皆に可愛がられ私も子供も頼れる存在が出来て心から子育てを楽しんでいるようになりました。それまでは家に引きこもり、毎日不安で泣いてばかりでしたが、今は職員さん達のおかげでどれだけ心が楽になったことが本当に感謝しかありません。ありがとうございます。

相原さんの母より

### とらいあんぐるご利用者様の声

良い点

- ・浴室、トイレ、リハビリ室の設備が整っており、広くて明るく使いやすい。
- ・広くて歩きやすい。
- ・浴室の設備のおかげで自分でできることが増えた。
- ・職員が素直で明るくて良い。
- ・エアロバイク等の器具も揃ってリハビリが充実して楽しい。
- ・子供(パステル)がいるから大人になれる。

課題点

- ・シャワーの蛇口が2つしかなくて不便。
- ・テレビを見やすい高さに設置してほしい。
- ・部屋の表示が無いので場所がわかりづらい(広すぎて慣れない)
- ・広くて職員の配置がバラバラ。
- ・利用者も多くなって職員の対応が追いついていない。



# ゆいとぴあから就職しました



## ～沖縄イリョーサービスへ～

7月1日に沖縄イリョーサービスに就職できてとてもよかったです。

僕の仕事は、10時から夕方5時まで、タオルを機械でたたみ20枚を袋詰めすること、お絞り、衣類たたみなどを行っています。仕事場はとても暑くて大変なときもありますが、体調を整えながら頑張っています。

就職して一番うれしかったことは、おかあさん、おとうさんが、とても喜んでくれたことです。給料をもらったら家族と遊びに行くことが楽しみです。

與儀 渉



## ～JA北部地区営農センターへ～

6月11日にJA北部地区営農振興センターに就職が決まり、とてもうれしかったです。

私は現在、マンゴーのパック詰め、シール貼り、箱詰めの仕事を行っています、マンゴーを扱うときは、やさしく持たないといけないので緊張しながらやっています。7月からはマンゴーの量が増えたので箱がたくさん必要で、私は一日中箱の組み立てをすることが多いです。一人で任せられることもあり心配なこともありますが、「分からないときは聞いてね」と職員から言われているので確認しながら行っています。入荷するものによっては、色んな仕事があり覚えられないといけないことがたくさんありますが、私らしく明るく元気に頑張りたいです。

島袋 智美



# 名護学院「親の会」から「家族会」へ名称変更のお知らせ

長らく活動をしております「親の会」ですが、保護者の高齢化によりその役割を、兄弟姉妹・叔父叔母・甥姪等へと変化してきました。また、名護学院から退所された保護者の方々から「賛助会員を作ってほしい」「引続き保護者の皆さんや名護学院と関わりたい」等のご要望もあり、平成30年5月20日「親の会」から「家族会」と名称変更について、定期総会において承認されることとなりました。

先輩方が築き上げられた活動を受け継ぎつつ、新しい活動も取り入れ家族会と施設職員と連携を図りながら、利用者の安心・安全のために取り組んで参ります。

※毎月第三日曜日は、各施設において家族会が開催されます。

詳しくは、各施設にお問い合わせください。

名護学院「家族会」 会長 高江洲 愛子



# 平成30年度ライフサポート縁グループホーム建築について



現在、13ホーム、2サテライトに58名のご利用者様が本部町内で生活しております。その状況として、車いす利用者が1名、歩行器1名、24時間支援の必要なホーム1か所(5名)となっております。ホームによっては、ご利用者様の高齢化、重度化に伴い介護を必要とされる方、自力歩行が出来ていても小さな段差で転倒し怪我する事もあり、早急に改善を必要とされています。また賃貸物件の老朽化や、ご利用者様の重度化に適した物件がない現状もあります。障害のある方の地域生活を支える支援として始まったグループホームは、今では本部町になくはならない事業所として定着しています。

本部エリアの年齢層を見ると今後も高齢化・重度化は避けられない課題だと思います。

以上の現状や課題を考慮して平成27年に土地を購入し国や県の平成29年度補正予算にて補助金を一部頂きながら着工の運びとなりました。「歳をとっても住み慣れた地域で暮らしたい」との希望があり、安心して快適な生活が送れるよう環境を整えて行きたいと考えています。

地域で暮らしたいと願うご利用者様の気持ちを大切にこれからも職員一丸となり支援に取り組んでいく所存です。6月7日に入札が済み、本部町にある建設会社、比嘉建設工業に決定致しました。

6月20日には地鎮祭が滞りなく行われました。現在は土止め工事の準備中です。

今後は進捗状況の報告や細かな事などの工程会議を持ちながら進めて行きます。

8月より工事開始し完成予定が平成31年2月28日です。

場 所	本部町字渡久地708番1
入 居 人 数	12名(1階6名 2階6名)2ホーム
男 女 比	男性38:女性20



# クリニック和睦

今年4月からクリニック和睦の院長として働いております。これまでの経験を生かし多種多様な疾病や予防医学に少しでも貢献できるよう頑張っていきますのでよろしくお願いいたします。クリニック和睦は、社会福祉法人名護学院が運営するクリニックとして昨年4月に開業いたしました。法人が運営する施設、事業所はもちろんの事、地域医療のニーズに答えるべく、日々丁寧に診療を心がけております。

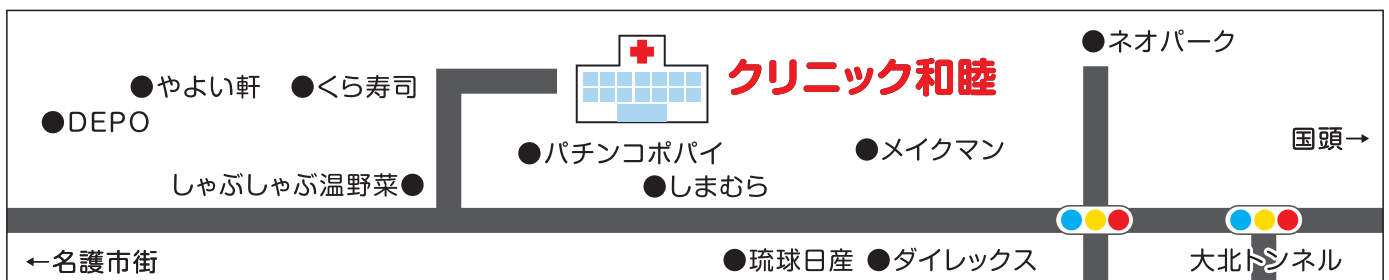
クリニックにいらっしゃる方は、しばしば、何らかの「病氣」を抱えて受診されます。「病氣」にはさまざまなステージがあり、語源たどりますと英語のillness(病氣)-は「不健康な状態」を意味します。そうした病の勢い(病勢)を薬などでコントロールすることは大事ですが、病に至る前に生活習慣の改善や、自身の健康把握などに努め、病を「未然に防ぐ(予防)」ことは、もっと重要であると、考えております。そうした理念から、当クリニックでは「特定検診」をはじめとする予防医療にも力を入れております。今後も引き続き、地域の医療機関との連携を図りつつ、患者様お一人おひとりの-well-being(健康で安心なこと、満足できる生活状態)-に寄与すべく精進して参りますので、当クリニックを末永くよろしくお願い致します。



大森貴宏院長

	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	○	○	○	休診
午後	○	○	○	○	休診	○	休診

外来診療 内科 皮膚科 心療内科 休診日(日曜日 祝祭日)



沖縄県名護市字名護4558-48 Tel 0980-43-0418 Fax 0980-43-0417

## 【診療時間】

午前 9:00~12:30(最終受付12:00)

午後13:30~17:30(最終受付17:00)

大森院長(内科総合)・・・月曜日~木曜日

小橋川先生(内科総合)・・・土曜日

宮里先生(皮膚科)・・・火曜日(9:00~16:00)

金曜日(9:00~12:00)

鮫島先生(心療内科)・・・毎月1回要予約

診療日はクリニックに確認をお願いします





## 生活介護事業かふう 活動拠点の移転のお知らせ

平成30年8月1日より生活介護事業かふうは、名護市川上にある旧とらいあぐる跡地へ活動の場を移し、ご利用者様と共に日々の活動に励んでいます。引っ越し当初は環境整備や新しい場所という事もあり落ち着かない様子が見られましたが、徐々に新しい環境にも慣れ落ち着きを取り戻し、笑顔も多く見られるようになってきました。これまでよりも一層充実した環境の中で様々な体験ができる機会を提供し、その中からご利用者様個々の「興味・関心」を探り、それぞれの歩幅に合わせ共にステップアップしていけるよう、職員一同頑張っていきたいと思っております。

今後とも生活介護事業かふうをどうぞよろしくお願い致します。



新住所・連絡先 〒905-1145 沖縄県名護市川上257-1  
TEL 0980-43-5133 FAX 0980-43-5135

## 児童サポートセンターカラーズ移転のお知らせ

平成30年5月1日より名護わかば園へ統合し、名護わかば園施設内に移転致しました。現在3事業展開しており、児童発達支援では、乳幼児の子どもを対象とし基本的な生活習慣の獲得。放課後等デイサービスでは、学齢期の子どもを対象に療育支援をもとに、児童の成長・自立を促し、積極的な社会参加により、様々な経験・体験を積み重ねていきます。また、日中一時支援事業は市町村からの受託事業で家族の一時的な休息のための預りを行っております。移転を機に、これまで以上に職員一丸となって、なお一層児童に向き合い寄り添って参りますので、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



新住所・連絡先 〒905-0006 沖縄県名護市宇茂佐232-1  
TEL 0980-53-5355 FAX 0980-54-2505

# Kids Library (キッズライブラリー)

今回は、今年で3回目を迎えたサマースクールの取り組みについて紹介いたします。  
サマースクールは、夏休み期間中に地域の児童生徒を受け入れ夏休みの課題や体験等を通して子供たちの成長のお手伝いをしています。また、普段キッズに通う生徒と地域の生徒との交流もでき大変有意義な取り組みになっています。  
平成30年度サマースクールでの主な取り組み 実施期間 7月23日～8月17日(4週間)



サマースクール登録状況(保護者、学校、市町村役場からの相談含む)

学年/市町村	名護市	その他
小学生	17人	10人
中学生	7人	6人
高校生	1人	0人
合計	25人	16人
相談人数/41人	利用延べ人数/296人	
利用人数/35人	1日の生徒数(平均)/13.4人	

その他、週に1度の校外学習として、平和祈念公園での平和学習や、国際海洋研究センターでの見学、工作体験、防災研修センターにて防災体験、オリオンビール工場の見学等も行いました。なかでもサマースクールの最後に行われた宿泊学習では、BBQなどを行い、子供たちにとって貴重な体験になったことと思います。今回はそのキッズライブラリー宿泊学習での様子を紹介いたします。

## 第2回やんばる未来フェスタ開催

「やんばる未来フェスタにご来場いただいたみなさま、ご協力いただいたみなさま、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。みなさまのご協力により今年も盛況のまま無事終えることができました。  
やんばる未来フェスタで集まったこの寄付金をぜひやんばるの子どもたちのためにお役立ください。今後ともよろしくお願い致します。」



### やんばる未来フェスタ 殿

このたびの「やんばるの子ども達の未来のためのチャリティー」として「やんばる未来フェスタ」より当法人名護学院にご寄付をいただきまして誠にありがとうございます。

これからも地域の子供も支援が益々前進できますよう、お志を使わせていただきますことに対し深く感謝いたします。

社会福祉法人名護学院  
理事長 崎濱 秀政



## ジャナグルコンサート



### ～アフリカ・ジンバブエの子どもたちと異文化交流～

平成30年6月11日(月)交流会館「和」及び支援施設「里」にて、アフリカ・ジンバブエの子どもたちを招いて、ジャナグルコンサートを開催しました。

アフリカ・ジンバブエの伝統楽器ンピラ(オルゴールの原型となった楽器)やンゴマ(伝統的な打楽器)の演奏や歌に合わせて、マンデ(神様に雨乞いする時の踊り)やムチョンゴヨ(闘いの前に士気を高める踊り)等ダイナミックで迫力あるダンスが披露されました。

また、伝統音楽やダンスに加え、伝統楽器や衣装の紹介、アフリカダンスのミニ体験などがありました。

コンサート終盤では、参加した子どもたちの代表による琉球民謡の披露や琉球手踊り(カチャーシー)の説明、参加者全員によるカチャーシーで参加者全員が一体となり大盛況でした。

参加職員も通訳(キッズライブラリー職員)や演奏(支援施設 郷の職員2)を行うなどコンサートをサポートしました。

主催していただきました、ジンバブエ・沖縄県支援の会(社会福祉法人蒼生の会・社会福祉法人若竹福祉会)の皆様ありがとうございました。



# 名桜大学 学内企業説明会2019

平成30年4月11日名桜大学SAKURAUMで合同企業説明会が行われました。様々な業界の県内企業22社が参加し事業内容や職種、労働条件等についての説明が行われ、名護学院のブースにも多くの学生が訪れてくださり、熱心にメモを取りながら真剣な表情で聞いていました。福祉の仕事のやりがいや魅力を伝える良い機会となりました。



## 第7回実践事例研究発表会

平成30年2月18日(日)社会福祉法人名護学院第7回実践事例研究発表会が北部生涯学習推進センターで行われました。法人職員、家族会、及び他法人関係者からの参加者を合わせて176名の参加があり、今回は事例発表後グループワークを取入れた内容で、活発な意見が交わされていました。



## 職員スポーツ親睦会



平成30年3月3日(土)本部町民体育館にて、職員スポーツ親睦会の球技大会が行われました。

当日は名護学院各事業所の職員や、名護わかば園の子ども達の参加もあり、約50名でチーム分けをし、トーナメント形式で競い合いました。種目は、バレーボールとドッチボールを行い、どちらも白熱した試合が繰り広げられ、とても盛り上がりました。2種目の合計点数で順位を決定し、総合優勝は、「里・キッズライブラリー・事務局・カラズ」の合同チームとなりました。球技大会終了後には、子ども達へお菓子が配られ、とても喜んでいる表情が見えました。普段は各事業所ごとでしか関わりがない職員の方々も、スポーツ親睦会を通して他事業所の職員と交流を深める良い機会になりました。

## 頑張っている職員

小規模多機能型居宅介護事業所 さざなみで、介護をしながら中南部にある中学校や高校・公民館などでウチナーグチ芝居を続けている介護職員がいる。彼女の名は伊波枝里子さん。ペンネーム比嘉陽花(ひがはるか)で、ウチナーグチ演劇集団『比嘉座』の座長を務めている。

『比嘉座』は、2008年に結成され、今年で10年を迎えた。オリジナルのウチナーグチ芝居でミュージカルのような歌劇を取り入れている。自分たちで作った被り物や小道具を使い、多種多様な芝居も見どころである。なぜ、ウチナーグチ芝居を行っているのか彼女に尋ねると、自分を含め劇団の仲間が沖縄にある文化やウチナーグチが好きで、ウチナーグチの行き交う場所が少なくなってきたので、自分たちが芝居をすることで観に来たお客様がウチナーグチの意味を子や孫に教え、会話を楽しむことができ、ウチナーグチの行き交う場所作りも出来るからと彼女は話しています。

小規模多機能型居宅介護事業所 さざなみに努めて1年3か月、利用者様にウチナーグチで会話し、笑顔でまっすぐな介護を行う彼女の姿勢に、私たちは学ぶことが多いです。

平成30年8月19日(日)名護市三原公民館にて比嘉座劇団の公演が開催されました。





# 平成30年 採用職員紹介



里 事務員 **赤嶺 沙和**

里で事務員をして4年目になります。至らない点が多いと思いますが努力を忘れず頑張ります。



あかり 相談員 **上地 航**

好きな言葉は桜梅桃李。支えてくれる方達へ感謝し、自分らしく頑張っていきます。



里 生活支援員 **伊波 智子**

利用者様の気持ちに寄り添った自立支援を行い、できる事が増やせるように心がけます。



あかり 相談員 **新里 笑**

「あかりに相談して良かった」と思って頂ける様な支援を目指して頑張ります。



睦 生活支援員 **宮城 直子**

利用者様の生活が、より豊かになるようサポートしていきたいと思えます。



ティード&チムチム 就労支援ワーカー **久保野 美由紀**

障がい者の方が定着して長く仕事が出来るように、スキルアップしていこうと思えます。



郷 看護師 **新里 貴幸**

施設での勤務は初めてで、戸惑う事が多くありますが、利用者様が安心して生活を送れるように健康管理を行っていきます。



とらいあんぐる 生活支援員 **前田 夏絵**

今後も初心を忘れず頑張っていきたいと思えます。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



郷 生活支援員 **神谷 乗朋**

利用者様やその保護者様方が「名護学院を利用してよかった」と言ってもらえるように日々、精進します。



名護わかば園 児童支援員 **池田 美穂**

大学で学んだこと、経験などを活かし自分に出来る事を精一杯頑張りたいと思えます。



本部海陽園 生活支援員 **玉代勢 卓**

利用者様、職員とのコミュニケーションを大事に楽しい職場作りを目指して頑張ります。



名護わかば園 児童支援員 **宮城 亮介**

働く上で自分には何が出来るのかを常に考えて頑張っていきたいと思えます。



本部海陽園 生活支援員 **日高 淳**

利用者様の声に耳を傾け気持ちを理解した支援、利用者様の笑顔あるチーム支援に努めます。



キッズライブラリー 支援員 **川津 千夏**

生徒たちがキッズライブラリーで学んだことをこれからの人生に生かせるように支援していきたいです。



カラース 児童支援員 **神田 愛香**

初心を忘れず、子ども達の笑顔と幸せを願える職員を目指し、これからも頑張ります。



クリニック和睦 看護師 **新城 亜弥**

スタッフと協力し連携を取りながら、地元住民の皆様、利用者様の健康管理のサポートができるよう頑張ります。

# 平成29年度 決算報告

## 貸借対照表

借方		貸方	
流動資産	927,277,121	流動負債	230,646,996
固定資産	2,764,118,710	固定負債	764,159,430
基本財産	1,975,530,216	基本金	360,801,278
その他の固定資産	788,588,494	国庫補助等特別積立金	1,225,518,760
		その他の積立金	261,531,779
		次期繰越活動収支差額	848,737,588
計	3,691,395,831	計	3,691,395,831

## 資金収支計算書

勘定科目	当年度決算
事業活動収入計(1)	2,326,525,535
事業活動支出計(2)	2,130,715,095
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	195,810,440
施設整備等収入計(4)	174,974,382
施設整備等支出計(5)	250,566,864
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-75,592,482
その他の活動収入計(7)	53,734,542
その他の活動支出計(8)	119,922,571
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-66,188,029
予備費支出(10)	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	54,029,929
前期末支払資金残高(12)	699,511,604
当期末支払資金残高(11)+(12)	753,541,533

## 事業活動計算書

勘定科目	当年度決算
サービス活動収益計(1)	2,315,328,136
サービス活動費用計(2)	2,172,487,641
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	142,840,495
サービス活動外収益計(4)	12,225,767
サービス活動外費用計(5)	8,382,382
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	3,843,385
経常増減差額(7)=(3)+(6)	146,683,880
特別収益計(8)	5,605,859
特別費用計(9)	5,665,206
特別増減差額(10)=(8)-(9)	-59,347
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	146,624,533
前期繰越活動増減差額(12)	777,413,055
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	924,037,588
基本金取崩額(14)	0
その他の積立金取崩額(15)	0
その他の積立金積立額(16)	75,300,000
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	848,737,588



# 社会福祉法人名護学院 事業所一覧

事業所名	管理者	郵便番号	住所	TEL (0980)	FAX (0980)
名護学院 法人事務局	事務局長 伊波 貴世香	905-0005	名護市為又1015-1	52-2277	52-6644
キッズライブラリー(ショップ 43-9270)	//	905-0005	名護市為又1015-1	43-9870	43-9870
障害者支援施設 睦	施設長 玉城 辰彦	905-0005	名護市為又1015-1	52-2080	52-2090
障害者支援施設 郷	施設長 島袋 公枝	905-0005	名護市為又1015-1	52-5577	52-7744
障害者支援施設 里	施設長 吉田 英也	905-0005	名護市為又1015-1	52-3377	52-3399
福祉型障害児入所施設 名護わかば園	施設長 玉城 須嘉子	905-0006	名護市宇茂佐232-1	43-0057	54-2505
生活介護事業 かふう	//	905-1145	名護市川上257-1	43-5133	43-5135
児童サポートセンター カラーズ	所長 伊良波 薫	905-0006	名護市宇茂佐232-1	53-5355	54-2505
障害者支援施設 本部海陽園	施設長 田中 さとみ	905-0213	本部町字谷茶268	47-2622	47-2664
ライフサポート 縁	所長 玉城 初枝	905-0212	本部町字大浜878-16	51-6160	51-6161
ライフサポート ひだまり	所長 友利 英之・末吉 修 大城 エリカ	905-0011	名護市宇宮里1-3-18	43-5888	43-5885
生活介護支援事業 とらいあんぐる(パステル)	所長 比嘉 晃	905-1155	名護市我部祖河1205-3	43-5951	43-5952
生活介護支援事業 桃の樹	所長 玉城 美枝子	905-0009	名護市宇茂佐の森1-17-9	53-2961	53-2961
デイサービスセンター二見の里	施設長 玉城 ひとみ	905-2269	名護市宇二見241-7	55-8788	55-8770
生活支援ハウス 前め浜	所長 小浜 克正	905-2266	名護市瀬高12-1	55-8400	
小規模多機能型居宅介護事業 さざなみ	所長 又吉 明美	905-2266	名護市瀬高12-2	55-8793	51-9008
在宅支援センター ゆいとびあ	所長 平良 満	905-0212	本部町字大浜885-1	47-5355	47-5444
ワークセンター もとぶ	所長 知念 秀吉	905-0212	本部町字大浜858-9	43-5107	43-5108
ワークサポート ひびき	所長 金城 直人	905-0012	名護市宇名護4558-1	53-3110	52-5630
グループホーム サンクバーナ	//	905-0602	伊是名村諸見154-1	45-2890	45-2891
サービス付き高齢者向け住宅 あかがーら	所長 當山 清博	905-0012	名護市名護4558-48	43-0747	43-0748
ヘルパーステーション あかがーら	//	905-0012	名護市名護4558-48	43-0749	43-0750
クリニック 和睦	//	905-0012	名護市名護4558-48	43-0418	43-0417
地域生活支援センター あかり	所長 宮里 多美子	905-0009	名護市宇茂佐の森1-17-9	53-6869	54-1672
障害者就業・生活支援センター ティード&チムチム	所長 中村 淳子	905-0009	名護市宇茂佐の森1-17-9	54-8181	54-3287

## 行事予定のお知らせ

### ★名護わかば園・かふう 秋祭り

平成30年10月20日(土) 17:30~19:00

### ★里郷睦 キッズライブラリー合同 秋祭り

平成30年10月13日(土) 16:00~18:00

### ★二見の里 秋祭り

平成30年11月18日(日)

### ★本部海陽園

施設整備工事のため、今年度の開催なし



## 編集後記

朝夕だいぶ過ごしやすいようになって参りましたが皆様いかがお過ごしでしょうか  
名護学院広報誌も第30回の発行となり、今回から広報誌名をNagoMirai  
(名護未来)と変わりました。これまでどおり法人名護学院の事業内容、情報、  
旬な話題を発信して参ります。

今回は4月に新築移転を行った、とらいあんぐるの状況や、本部エリアにおけ  
る、グループホーム縁の新ホーム建設の状況 かふう、カラーズの移転状況  
等を掲載しています。利用者様の話題として鉢嶺克治さん水彩画展のお知らせ、  
就職した利用者様、自立に向けたサテライトでの生活風景など、楽しい  
話題も提供できとてもうれしく思います。

これからも、名護学院の情報発信誌として福祉サービスの実践を、積極的に  
提供していきたいと思ひます。

広報誌作成委員会 M.T

## NagoMiraiに込められた意味

「名護未来」とは、人と人がつくる温もりと  
利用者様の未来に寄り添うという意味が込められています。  
「NagoMirai」のaとiを(愛)繋ぐことで「慈愛の礎」を  
表現しています。

